

第21回

# 倉敷市民文学賞

作品募集

募集部門 / 小説・随筆・童話・現代詩・短歌・俳句・川柳  
応募期間 / 平成29年8月1日(火)～9月11日(月)(必着)  
主催 / 倉敷市・倉敷市文化振興財団 共催 / 倉敷市教育委員会

「  
」

この原稿用紙は、短歌・俳句・川柳部門の応募にのみ使用できます。

# 第21回 倉敷市民文学賞 作品募集要項

## 趣 旨

「倉敷市民文学賞」は、倉敷市民の文芸活動の振興発展を目的に平成9年に始められました。広く市民のみなさんから文芸作品を募集し、優秀作品を掲載した作品集を出版します。

## 募集部門

小説・随筆・童話・現代詩・短歌・俳句・川柳  
各部門に『一般の部』と『小中学生の部』を設けます。

## 応募期間

平成29年8月1日(火)～9月11日(月)(必着)

## 応募資格

- ①倉敷市内に在住又は通勤・通学している人。
- ②前年度の大賞受賞者は今年度の同一部門に応募できません。

## 応募規定

- ①応募作品  
自作の未発表作品に限ります。同人誌・インターネット等へ発表したものは既発表とみなします。複数部門への応募可。
- ②用紙・文字  
A4サイズ400字詰原稿用紙に、黒色のペン・ボールペンまたは鉛筆を使用し、楷書で縦書き。ワープロも可。白紙への印字の場合も、1枚400字としてください。短歌・俳句・川柳部門への応募に限り、応募票の裏面を原稿用紙として使用できます。
- ③作品数と応募枚数

部 門	作 品 数	枚 数 等
小 説	1人1作品	70枚以内
随 筆	1人1作品	5～10枚程度
童 話	1人1作品	15枚以内
現 代 詩	1人3作品以内	1篇5枚以内
短 歌	一 般	1人1組 3首を1組
	小中学生	1人3首(タイトル不要)
俳 句 川 柳	一 般	1人1組 5句を1組
	小中学生	1人3句(タイトル不要)

- ④応募方法  
必要事項を記入した応募票を作品につけて提出。複数部門へ応募する場合は、応募票をコピーし部門ごとに作品につけてください。作品応募票はホームページからもダウンロードできます。
- ⑤個人情報について  
ご提出いただいた個人情報は、本文学賞において応募者との連絡等にご利用するものとし、第三者への開示はいたしません。

## ⑤その他

応募作品は返却できません。応募作品について、盗作等による著作権侵害の争いが生じてても、主催者は責任を負いません。また、入賞作品の著作権は作者に帰属しますが、出版権・映像化権その他の権利は全て主催者に帰属します。盗作、二重応募は固くお断りいたします。

## 審 査

審査は倉敷市文化振興財団が選定する審査員が行い、各賞を選出します。審査に関する問い合わせ及び異議には応じられません。

## 賞 (小中学生の部の賞金は図書カードとなります。)

- 小説・随筆(各部門)  
[共 通]大 賞1人 10万円  
[一 般]優秀賞1人 3万円・佳作若干名 2万円  
[小中学生]優秀賞1人 1万円・佳作若干名 5千円
- 童話・現代詩(各部門)  
[共 通]大 賞1人 5万円  
[一 般]優秀賞1人 2万円・佳作若干名 1万円  
[小中学生]優秀賞1人 1万円・佳作若干名 5千円
- 短歌・俳句・川柳(各部門)  
[一 般]大賞1人 3万円・優秀賞1人 2万円・佳作若干名 1万円  
[小中学生]大賞1人 1万円・優秀賞1人 5千円・佳作若干名 3千円  
※随筆、童話・現代詩・短歌・俳句・川柳部門については上記の賞の他に入選作品を数点選び、記念品を贈呈します。

## 結果の発表

平成30年2月初旬に、報道機関およびホームページ上で発表

## 表 彰 式

平成30年2月17日(土)倉敷市芸文館アイシアター

## 作品の発表

入賞・入選作品は、「文芸くらしき第21号」(平成30年4月発行予定)に掲載します。併せて、童話部門では文芸くらしき別冊「くらしきどうわ第45集」(平成30年2月発行予定)に掲載します。

## お問い合わせ先及び応募先

〒711-0913 倉敷市児島味野2丁目8番30号  
倉敷市児島文化センター「倉敷市民文学賞」係  
電話086-473-1250 FAX086-473-7992 休館日:水曜日  
ホームページアドレス <http://arsk.jp/>  
主催/倉敷市・倉敷市文化振興財団  
共催/倉敷市教育委員会

きりとり

## 作品応募票

ふりがな	生年月日	西暦	年	月	日生
氏 名	性別	男・女	年齢	歳	職業
住 所 〒	自宅電話番号( )		—		
	携 帯 ( )		—		
	学校名(小中学生の部のみ)				
	学 年 年				
応募部門(該当部門を○で囲んでください)	作品のタイトル(必ず記入してください)				受付番号
一般の部	小説 随筆 童話 現代詩				審査結果
小中学生の部	短歌 俳句 川柳				
(短歌・俳句・川柳の小中学生部門は不要です)					